

心理的安全性の基本と高める方法 研修

カリキュラム 心理的安全性を高めるリーダー

受講推奨者: 新任管理職・チームリーダー

推奨日数: 3日(6時間×3回)

よくある課題:

どのように自分のチームを運営したらよいか
のかわからない。

リーダーとしてどのようにコミュニケーション
すればよいか困っている。

リモートワークで相手の仕事が見えなく、
悩んでいる。

チーム内の会話が少ない。

研修目標:

心理的安全性とは何かを体感的に理解し、
心理的安全性の高い円滑なチームの基礎
を作り、自身のチームをアップデートする。

研修概要: 新任管理職やリーダーを起点と
して、心理的安全性の重要性に気づき、そ
のスキル・マインドを獲得し、円滑なチーム
運営ができるようになる。

研修プログラム

1回目: 心理的安全性を体感する

1. 心理的安全性の必要性が増している

2. 心理的安全性がない組織

3. 心理的安全性とは

4. 心理的安全性を高めるポイント

5. あなたのチームに心理的安全性を組み込む

2回目: 心理的安全性の高い円滑なチームの基礎をつくる

1. 最近のチーム事情

2. チームが陥る病

3. 成果の出るチームと出ないチーム

4. 成果の出るチーム運営

5. シチュエーション別対応

6. チーム動かすスキル

3回目: チームの心理的安全性をアップデートする

1. 心理的安全性の再確認

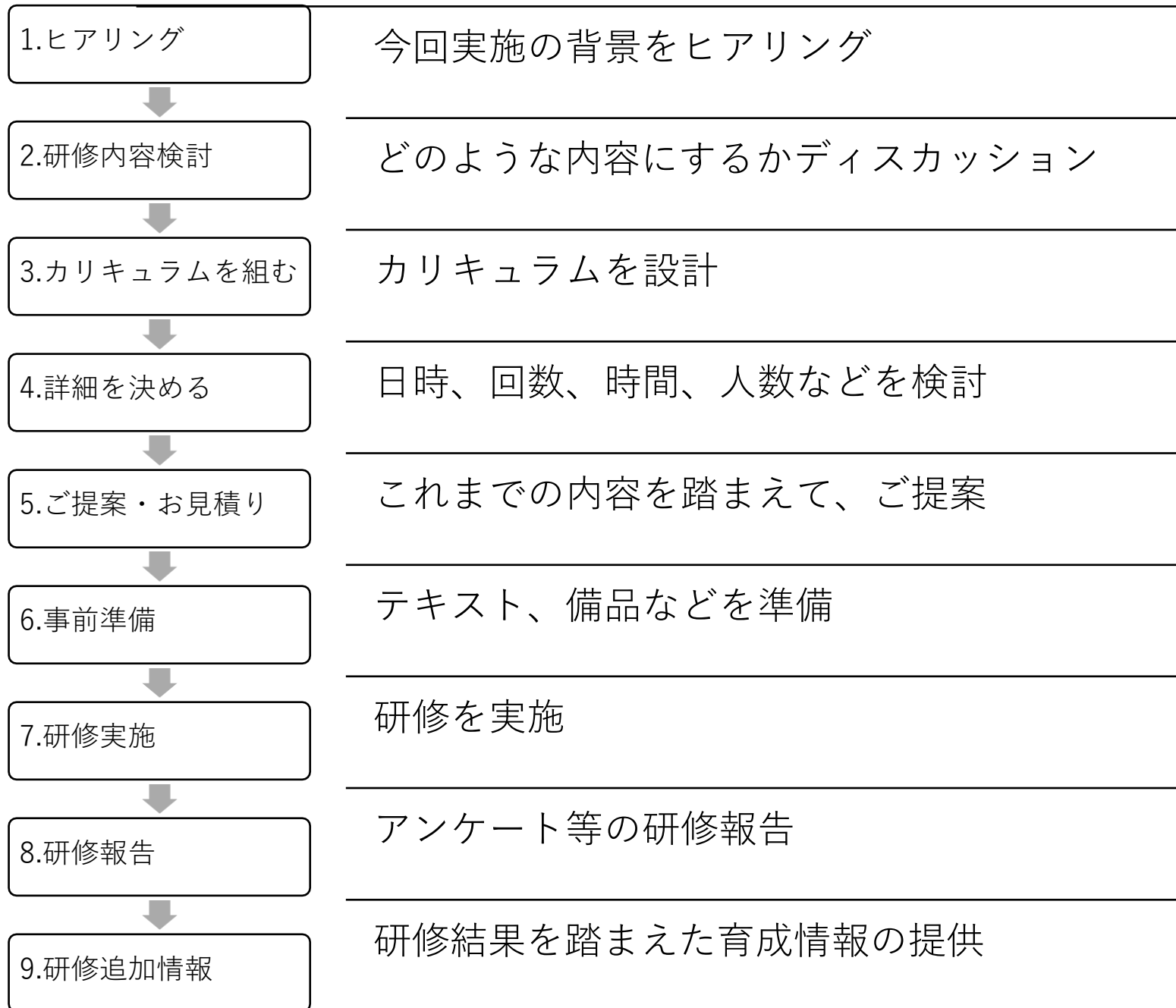
2. 我がチームの心理的安全性は

3. 我がチームの動きは

4. チームを超えて支えあう

5. 自分のチームをアップデート

研修実施プロセス



方針

効果のある教育研修を一緒に創り上げます

教育ポイントを伝えるカリキュラム設計

- 定型ではなく、カスタマイズ型が主力です。教育目標を丹念にヒアリングさせて頂きカリキュラムを構成いたします。

受講生が熱中する仕掛け作り

- アクティブ・ラーニングを中心とした、受講生を巻き込みながら進めてまいります。これにより自ら学ぶ姿勢を醸成いたします。

明日から使える行動変容プラン

- いい話を聞いてよかった、で終わらせません。しっかり次の日から主体的に行動できるプランにいたします。

教育の特徴

理論ではなく、知恵を身につけます

- 理論をお伝えするだけでは、書籍と変わりません。また理論を聞いただけでは、実際の現場で使えません。現場で使える知恵をお伝えいたします。

教えるではなく、気づかせます

- 一方的に教えることは致しません。ディスカッション・ワークを中心として、自ら気づいて頂く構成にいたします。これにより学習効果を高めます。

理解ではなく、行動を促します

- なんとなくわかったでは、アクションにつながりません。現場に戻ってからも自ら行動できるようになることを重視致します。

経営理念

Vision(目指す姿)

- 新しい価値を生み出す創造的な社会を実現する

Mission (使命)

- 実践的な知恵を提供することにより、個人と組織の発展に寄与する

Value (行動規範)

- 価値創造
- 挑戦志向
- 現場重視
- 温故知新
- 切磋琢磨

会社概要

主要事項

- 社名

マーケシフト合同会社

- 所在地

〒104-0061

東京都中央区銀座一丁目22番11号

銀座大竹ビジデンス2階

- WEBサイト

<https://www.marketingmaker.jp/>

- メールアドレス

case_method@marketingmaker.jp



代表プロフィール

氏名	大槻 純一 (おおつき じゅんいち)	
生年月日	1976年生まれ	
学歴	産能大学 経営情報学部 卒業 慶応義塾大学大学院 経営管理研究科修了	
経歴	1998	イオンリテール株式会社
	2011	慶応義塾大学大学院 経営学修士
	2012	株式会社トムス・エンタテインメント
専門分野	■ 研修 ○心理的安全性を高めるリーダー ○新規事業開発 ○SDGs ○マーケティング ○提案営業 ○量販店商談 ○インストアマーチャンダイジング ○戦略思考のケースディスカッション ■ コンサルティング ○研修定着支援 ○新規事業開発支援 ○マーケティング支援	
指導先	コカ・コーラボトラーズジャパン、ソニー、東急ハンズ、セブジャパン(T-FAL)、中央化学、シダックス、デイリーフーズ、立教 大学大学院、東京工業大学	
資格	MBA (経営学修士)	

教育研修ヒアリングシート

- お問い合わせ頂いた背景
- 現状の悩み
- 目指す姿
- 対象者/人数
- 時期/期間